

# 水の郷 ニュース

## 総合保健福祉センター

水の郷、水の郷くらぶ  
☎ 75-6200、FAX75-6210  
まほろばやまと ☎ 76-4833  
サンブリッジ ☎ 73-6955

開館時間 午前9時～午後9時  
※温泉は午前10時～午後8時30分まで、入場は午後8時まで。  
図書館分室は午前10時～午後6時。すこやかルームは午前10時～午後9時  
1月の休館日 1日～4日、6日、14日、20日、27日



1月の水の郷シネマ  
探偵はBARにいる2

大泉洋と松田龍平のコンビで映画界を席巻した、極上のエンターテインメント第2弾  
◆日時 1月11日(土)、午前10時30分、午後1時30分、午後7時の3回  
◆料金 前売り800円、当日1000円

## 年明けは家族や友人と一緒に、柳川の温泉でゆっくりしませんか 南風は1月2日と3日に臨時営業



1月2日(木)と3日(金)の午前10時から午後5時30分(入場は午後5時まで)は、水の郷内の柳川温泉「南風」を臨時営業します。2日は、先着600人に記念品をプレゼント。年明けは、南風で家族や友人とゆっくりしてはいかがですか。  
◆入場料 一般(中学生以上)400円、65歳以上の人と障害者350円、4歳以上小学生以下200円、3歳以下無料

## 柳川温泉「南風」イベント 日本舞踊 泉徳弓社中「初春を舞う」



日本舞踊「泉徳弓社中」の皆さんが「初春を舞う」と題して日本舞踊を披露します。華やかな踊りをお楽しみください。  
◆日時・料金 1月19日(日)、午後0時30分～、観覧無料(ただし温泉入場料は必要)

## 1月のホールイベント

◆柳川雛祭り・さげもんめぐり20周年記念「おもてなしシンポジウム」19日(日)、午後2時～、入場無料  
◆ダンススポーツ蒲池 ダンスパーティー 26日(日)、午後1時30分～、参加費1000円、入場無料

## 年末年始の休館日

水の郷は、12月28日(土)から1月4日(土)まで全館休館します。

## 新着図書

### おつきさんのぼうし

高木 さんご文、黒井 健絵(講談社)



たくさんの人が帽子を買いに来る、人気の帽子屋さん。ある日、おつきさんが自分の帽子を作ってほしいと帽子屋さんに頼みにいきます。おつきさんが頼んだ帽子とは…

### dans la natureの焼き菓子レッスン

千葉 奈津絵 著(主婦と生活社)



人気焼き菓子店「ダン・ラ・ナチュラル」のおいしさの秘密がぎゅっと詰まった1冊。豊富に写真を使って、手軽に作れる焼き菓子レシピを紹介します。

### 全国一の宮めぐり

園田 稔 監修(学研)



全国にある104の「一の宮」をオールカラーで収録。社殿の写真はもちろん、最寄り駅、宝物館、宝物殿の開館時間や、ご神木、史跡、神社ゆかりのエピソードなどの情報も掲載の1冊です。

## ヤング川柳大会の入選者が決定 田上くんと近藤さんが最優秀賞に輝く



第19回ヤング川柳大会の入選者表彰が、12月7日にあめんぼセンターでありました。小学生の部では『旅行の行きと帰りの相違点』と詠んだ中島小6年の田上雄大くん、中高生の部では『染まる舌みんな見せ合い笑う夏』と詠んだ柳川高3年の近藤南奈さんが、それぞれ最優秀賞に輝きました。入選作品は作品集にして各図書館に置いています。

## 年末年始の休館日

図書館は、12月28日(土)から1月4日(土)まで全館休館します。

## 本館の1月無料映画会

1月11日(土)、午前11時～=名画劇場「冬構え」(100分)、午後3時～=子ども映画「トムとジェリー①」(52分)

# 図書館 ニュース

本館 ☎ 74-4111、FAX74-4946  
三橋図書館 ☎ 74-6300  
雲龍図書館 ☎ 76-1122  
両開分館 ☎ 74-4116  
昭代分館 ☎ 74-5111  
蒲池分館 ☎ 74-6200  
水の郷分室 ☎ 75-6204

開館時間 午前10時～午後6時  
※平日の火～金曜日は本館のみ午後8時まで開館。三橋図書館は金曜日のみ午後8時まで開館

1月の休館日 月曜日(三橋図書館は火曜日)

※13日(月・祝)は三橋図書館と水の郷分室が開館。14日(火)は本館のみ開館。30日(木)は資料整理のため全館休館

## おはなし会(小学生以下)

▶本館=毎週土曜(第4土曜は赤ちゃんおはなし会)、午後2時30分～▶三橋図書館=第2、4土曜、午後3時～▶雲龍図書館=第2土曜、午前10時30分～▶両開分館=第2土曜、午前11時～▶昭代分館=第1、3土曜、午前11時～▶蒲池分館=第2、4土曜、午前11時～

## 柳川百選まち歩き

第57回

市民の皆さんが大切にしたいもの、誇れるものを応募の中から「柳川百選」として選びました。このコーナーでは、シリーズで紹介していきます。郷土の素晴らしさを再発見しませんか。

## 柳川風

江戸時代末期から伝わる柳川風は現在、面風、奴風、えび尻風、むかて風、義経風、とんび風、から傘唐人風の7種類が残っています。



柳川に多くの種類の風が残っているのは、城下町だったため参勤交代によって関東の風が持ち込まれたり、海上から外国の風が持ち込まれたりしたためと考えられています。柳川風として最も有名なのは面風。まっ赤な顔と大きな目から「金時風」とも呼ばれています。面風の中でも、金と銀色の目玉がくるくる回る目返し風が一番人気。風あげのときに目玉が回る目返し風が一番人気。風あげのときに目玉が回る目返し風が一番人気。風あげのときに目玉が回る目返し風が一番人気。

## 因福寺の石造物

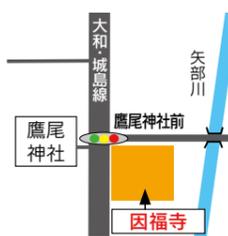
|| 鷹ノ尾 ||



鷹ノ尾にある因福寺は創建当初、光明寺といふ名でしたが、寛永年間(1630年ごろ)に鷹尾城主田尻親種の次男大助が、因福寺と改称したと伝えられています。因福寺の境内には、市の指定文化財となっている因福寺六地藏や因福寺宝篋印塔、石造阿彌陀如来立像など多くの石造物が残されています。高さ227cmの六地藏は、南筑後平野でよく見られる1つの石から掘り出した丸彫式。本堂が改築された22年前までは、現在の場所から西に100メートルほどの旧本堂の中庭にありました。また、宝篋印塔は、本堂改築時に出土。調べてみると、文安2(1445)年に作られたもので、この辺りで最も古い石造物だと分かりました。阿彌陀如来立像は、親指と薬指を結んだ筑後地方ではあまり見られない手の形をしています。



宝篋印塔(左)や阿彌陀如来立像(左から2つ目)など、境内には多くの石造物が見られる



「柳川百選」は市企画課で配布。市公式サイトでもダウンロード可。問い合わせは、同課(☎77・8423)へ。